



豊後大野市立緒方中学校学校だより

青雲の大志

令和6年1月15日

NO.27 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

3学期始業式

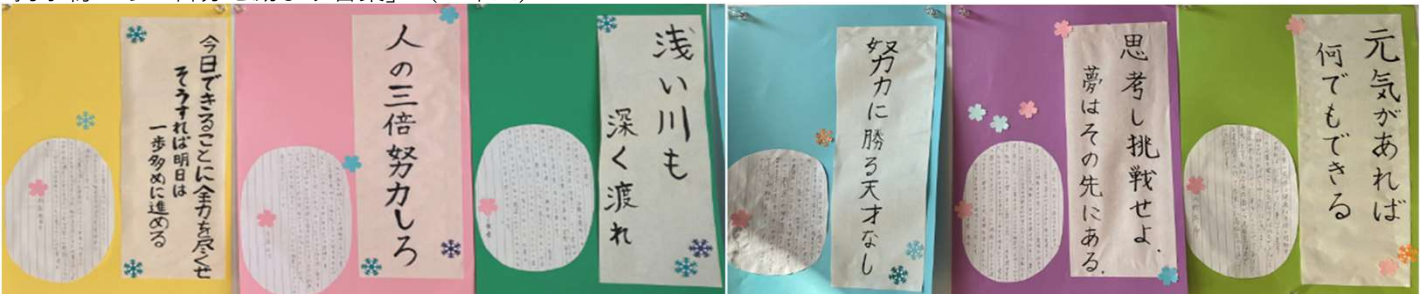
式辞を聞いて

大伴家持の「新しき年の初めの初春の今日降る雪のいや重け吉事」という歌がとても心に残りました。新年早々、能登半島地震や羽田空港の事故があり、判断力、行動力の求められることがこの先、あるかもしれないと思いました。今のうちに**判断力と行動力をつけておきたい**です。今年はず3か月、1年の復習をして、4月からは2年生として学習や専門部活動などに頑張りたいと思います。 (1年 田上 和篤さん)

校長先生の話聞いて、**頑張って生きよう**と思いました。今年が始まって、いろんなことが起きました。その中で、命を落とした人もいたので、その人たちの分まで、**生きたいです。自分の夢を、幸せをつかみにいきたい**と思いました。 (1年 後藤 愛姫さん)

式辞を聞いて、私は**目標を立てて頑張ることや日々の行いを良くすることは、とても大事な**んだと感じました。今年あまりよくない出来事から始まりましたが、私はテレビのニュース等を見て、色んなことを知ることができ、学ぶことができました。校長先生の式辞を聞く中で共感するところがありました。被災地での人々の協力や、キャビンアテンダントが的確な指示を出している姿を見て、私もすごいなと思ったし、日頃の行事や勉強も頑張る取り組みのは本当に大切なことだと改めて思いました。中学校生活も残りわずかなので、楽しんで頑張りたいです。 (3年 甲斐 有咲さん)

掲示物から「自分を励ます言葉」 (3年生)



式辞を聞いて、新年を迎えても国内や国外でも苦しんでいる人がいることについて考えました。地震や大事故、戦争で苦しみ、良い正月どころか、命までなくなった人のことを考えると、こっちは**苦しくなりました**。自分は**幸せに生活できていることに感謝**しながら生きていくと同時に、**苦しんでいる人出来る限りのことをしていきたい**と思いました。

(2年 合澤 翔真さん)

今年石川県能登半島の地震、羽田空港の事故と災難なことが多いけれど、あまり**弱気にならず明るく過ごしていきたい**なと思いました。今年度最後の学期なので、いい終わりになるように、今学期は学習面と生活面での**目標を立てて、守りたい**と思います。 (2年 弓 琴音さん)

私は式辞を聞いて、**自分の防災への意識がまだまだ低いことに気づきました**。実際に石川県にいる友達に被災地の状況を聞きましたが、とても悲惨なものでした。今回の地震は、30年以内に起こるとされている南海トラフで想定されているマグニチュードよりも低い地震だったので、これ以上の地震を予想して家だけでなく、学校での**生活を見直していきたい**と思います。

(2年 渡辺 百香さん)

今年はずいつもと違い、1月1日から大きな災害が起こったりして、校長先生が言っていた通り、**日々の当たり前**にできることなどにしっかり**感謝**しないとイケないと思いました。私は、今苦しんでいる人たちに対して何もできないけれど、同じようなことが自分に起こった場合、**冷静に判断し、行動**したいです。 (3年 後藤 明歩さん)